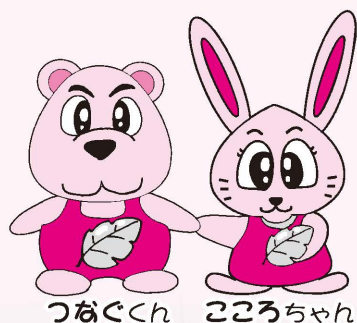




- P2 ・年頭のあいさつ
- P3 ・一歩ずつ前へ・災害見舞金
- P4 ・市民活動交流集会
・赤い羽根街頭募金御礼
・共同募金助成申請案内
- P5 ・情報掲示板
- P6 ・助け合い推進大会

あけましておめでとうございます

小学生の親子でクリスマスやお正月に飾れるリース作りに挑戦しました。講師となったのは、須坂創成高校、野菜花きクラブの皆さん。子ども達はお兄さん、お姉さんにアドバイスをもらいながらかわいいリースを作りました！

社協でも高校生のボランティア活動を応援しています。今年も若い力を待っています！

（須坂市中央公民館主催
「親子で楽しもう！！かわいい
リース＆ミニアレンジメン
トをつくろう」より）

2020 1

 社協は社会福祉法第109条に規定された地域福祉を推進する団体です。
社協が実施する様々な福祉事業は、皆さまからの社協会費と共同募金が主な財源です。

再生紙を利用しています。

新春のごあいさつ



社会福祉法人須坂市社会福祉協議会

会長 永井 康彦

新年あけましておめでとうございます。皆様には健康やかに新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

日頃より須坂市社会福祉協議会の事業にご理解とご支援を頂いておりまして、ことに厚く御礼申し上げます。

昨年10月12日の19号台風により須坂市も大きな災害に見舞われました。本会では、須坂市との連携のもと10月15日に「須坂市災害ボランティアセンター」を開設し、11月4日の閉所までに300件の依頼に、延べ2084人のボランティアの皆様にご協力いただき対応してまいりました。運営スタッフや現場で活動いただいたボランティアの皆様、資機材や物資の支援をいただいた皆様に心より御礼申

上げます。

閉所後も、通常のボランティアセンターで皆様のご協力をいただき、支援を継続しております。

これからは被災された方の見守りや相談支援など、市民一人ひとりに寄り添うことが求められます。

第三次須坂市地域福祉活動計画の基本目標である「助け合い起こしで、みんなで支え・支えられる地域づくり」に取り組むことで、復興支援と誰もが安心して暮らすことができる須坂づくりを進めてまいります。引き続き皆様のご支援ご協力をお願い申し上げますとともに、新しい年が皆様にとって良い年となりますことを祈念し、新年のごあいさついたします。

干支「子」（ねずみ）

作：折り紙の会の皆さん

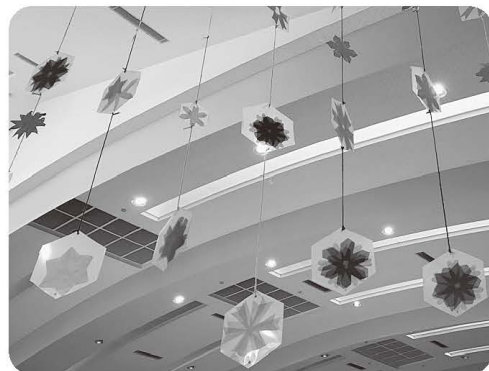
子年は新しい運気のサイクルの始まりといわれています。昨年は災害があり慌しかったですね。新しい年が始まりました。今年は、穏やかな1年でありますように。

「雪の結晶」

作：グリーンアルム福祉会ウィングラスデイケアの皆さん

アクティビティの一環として、季節の作品を作製しています。指先を使う細かい作業に苦戦していますが、リハビリは続けることが大切！継続は力なり！！

今年は東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。楽しみですね。みんなで応援しましょう。

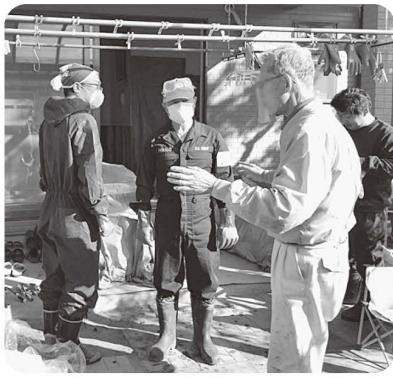


表紙関連記事
リースの土台の材料は、生徒が育てたブドウのつるを使いました。高校生から「飾りの配置イイね！」と声をかけられた小学生。ちよつと照れた様子でした。

台風災害

「一歩ずつ、前へ」

11月下旬、「泥出し」のご要望があり、ボランティアの皆さんが活動を行いました。こちらのお宅は、災害発生後早くから、ボランティアさんによる、庭や家の中の泥出しを行ってきました。今回、大工さんによる床剥ぎが終わったとの事で、床下の泥出しを行いました。



作業は、家人より指示を頂き、一つ一つ丁寧に行いました。



地面と木組みの間が狭く、立った状態で泥をかく人、木組みの下に潜って泥をかく人とありました。また、暗闇の中をライトで照らして作業する人もいました。同じ体勢で思うように作業が進まず、ひと苦労でした。



家人より「大勢のボランティアさんでも半日で泥出しが終わると思っていました。一人ではとても出来ない事です。皆さんありがとうございました。人の力ってすごいね！」と感謝の言葉がありました。

活動に参加したボランティアさんからは、「被災された方が前を向いて歩んでいる姿を見て、私も頑張らなくては！と思いました。」とお話がありました。泥出しのあとは、窓を開け、一か月ほどかけて室内を乾燥させます。元の生活に戻るのには、桜が咲く春頃のことです。



台風19号災害が発生し2か月半が経とうとしています。被災者の皆様からのご要望・お問い合わせも減り、

須坂市災害ボランティアセンターは閉所しました。現在は、通常の須坂市ボランティアセンターにて対応をしています。これまで、全国から2152人のボランティアの皆さんの協力がありました。本当にありがとうございました。



台風19号で被災された皆様へ

台風による豪雨災害に遭われましたこと、心からお見舞い申し上げます。

県共同募金会と須坂市社会福祉協議会より、災害見舞金を贈らせていただきました。対象となる世帯及び贈呈額は下記のとおりです。

なお、申請は須坂市災害義援金と合わせて行いますので、須坂市高齢者福祉課へお申し込みください。

◆対象世帯 : 全壊・半壊の世帯

◆お見舞い金額 : (1) 長野県共同募金会災害見舞金 1世帯5,000円
(2) 須坂市社会福祉協議会災害見舞金 1世帯2,000円

ボランティア市民活動交流集会

11月30日(土) 須坂市ボランティア連絡協議会が、ボランティア市民活動交流集会を、須坂市中央公民館3階ホールで開催しました。



第2部 講演会 長野県聴覚障害者協会理事で須坂市

氏より、ご自分の生立ちから手話との出会いを交えながら、耳が聞こえない事は、一見して障がいがある事が分かりにくく「何に困っているか気づかれにくい」「無視されていると思われるてしまうなど誤解されやすい」などお話がありました。コミュニケーションの方法として、目で見える形で手話や身振り指差し、空書、口話などの方法がある事を教えていただきました。手話体験では、グループごとに分かれて、須坂市聴覚障害者協会と須坂手話サークルの方々から挨拶や名前、自己紹介を学びました。

第1部 ボランティア活動2団体より発表・須坂市連合婦人会は、衣装の貸し出しや施設での活動、会員の募集についてお話していただきました。 須坂手話サークルは、手話劇「桃太郎」表現がとても豊かで、手話初心者でも、所々の手話が解りやすく、楽しく笑いのある劇の披露でした。



赤い羽根共同募金事業報告

街頭募金のご協力に感謝



墨坂神社のえびす講で街頭募金

- 10月1日からの赤い羽根共同募金運動に合わせ、市内各地で受配している福祉団体及び障がい者施設を中心に街頭募金を行いました。市民の皆様の温かいお気持ちに感謝いたします。
- ◆ 10/1 須坂駅 4、150円
 - ◆ 10/5 健康祭り 42円
 - ◆ 10/26 菊花展 15、747円
 - ◆ 11/3 えびす講 36、320円
 - ◆ 11/9 菊花展 6、152円
 - ◆ 11/16 差別をなくす市民大集会 20、797円

募集

赤い羽根共同募金

助成申請のご案内

須坂市内で福祉活動に取り組んでいるボランティアグループや福祉団体、または民間福祉施設(介護保険施設は除く)の福祉活動を応援するため、市民の皆様から寄せられた赤い羽根共同募金を財源に助成いたします。

ボランティアグループ・福祉団体助成事業

◆ 助成対象年度
令和2年度に実施する事業

◆ 助成対象団体
市内で地域福祉活動を行うボランティアグループ及び福祉団体

◆ 助成対象経費
研修費・交流活動費・備品購入費等



民間社会福祉施設 助成事業

◆ 助成対象年度
令和2年度に実施する事業

◆ 助成対象団体
市内の民間保育園及び障がい者福祉施設

◆ 助成対象事業
利用者のための施設整備または備品の購入



上高井保育園 テーブル購入費

◆ 申請方法
本会までお問合せ下さい、所定の用紙を送付します。

◆ 募集期限
令和2年2月7日(金)

026(214)2994

令和2年度4月採用の嘱託職員を募集します

嘱託職員、非常勤（パート）職員

※任用1年以内（更新有）



職 種	業務内容・給与等	応募資格
看護職員 【嘱託職員】 【非常勤職員】	○通所介護事業・地域密着型特別養護老人ホームにおいて看護・介護を行う業務 週5日勤務シフトによる 嘱託職員給与184,500円～ 業務手当10,000円 交通費2,200円～ ----- 非常勤職員時給 1,180円～	・看護師・准看護師免許 ・普通自動車運転免許
介護支援専門員 【嘱託職員】 【非常勤職員】	○居宅介護事業所において、相談援助業務を行う 週5日勤務シフトによる 嘱託職員給与173,700円～ 業務手当8,000円 交通費2,200円～ ----- 非常勤職員時給 1,130円～	・介護支援専門員 ・普通自動車運転免許
介護職員 【嘱託職員】 【非常勤職員】 土日祝日歓迎、 時間については 要相談（短時間 勤務可）	○訪問介護事業において介護業務を行う 週5日勤務シフトによる 嘱託職員給与161,700円～ 業務手当有 交通費2,200円～ ----- 非常勤職員時給 960円～ ○デイサービス（通所介護事業所）において介護業務を行う 週5日勤務シフトによる 嘱託職員給与156,200円～ 業務手当有 交通費2,200円～ ----- 非常勤職員時給 930円～ ○地域密着型特別養護老人ホームにおいて介護業務を行う 週5日勤務シフトによる（夜勤有） 嘱託職員給与161,700円～ 業務手当有 夜勤手当（5,000円／1回） 交通費2,200円～ ----- 非常勤職員時給 930円～（日中勤務）	・初任者研修（旧ヘルパー2級）以上 ・普通自動車運転免許
事務職員 【嘱託職員】	○講座等の企画運営・地域住民、団体等が行う福祉活動の支援・生活支援・各種相談受付・地域でのふれあいサロン・ボランティアへの支援・パソコン操作による集計 ○会計・経理等を行う業務 ○生活就労支援センターにおいて生活困窮者等への相談・支援を行う業務 ○障害福祉サービス事業所において、障がい者の就労支援を行う業務・送迎車の運転・事務全般 嘱託職員給与151,800円～ 交通費2,200円～	・普通自動車運転免許 ・社会福祉士・精神保健福祉士・介護支援専門員があれば尚可

●介護非常勤職員（パート）は随時募集をしています。

※申込み 本会事務所に於ける採用申込書に必要事項を記入し1月22日(水)までに郵送又は持参してください。 詳細についてはホームページ又は、お問合せください。

庶務係 026-214-2997 担当 小林

**日常生活の悩み・法律に関する
心配ごと相談所**

①日常的な悩み・心配ごとの相談(専門相談員)

相 談 会 場	相 談 日	相 談 時 間
まいさぼ須坂 026-248-9977	月曜日～金曜日	午前9時～午後5時 (随時)

②法律に関する相談（無料・完全予約制）

相 談 会 場	相 談 日	相 談 時 間
須坂市中央公民館	9日(木) 23日(木)	午後1時～4時

※弁護士がご相談に応じます。お一人20分以内です。

※完全予約制 電話 026-248-9977

③結婚相談所（無料・完全予約制）

相 談 会 場	相 談 日	相 談 時 間
須坂市社会福祉協議会	19日(日)	午前9時~12時

**あたたかなご厚志に
感謝いたします。**

○匿名様.....3,000,000円

○後藤 一磨様 5,000円

○岡山市社会福祉協議会様
100,000円

○須高理容組合 青年部様

26,000円

○キタザワ美容室様 タオル多数

○藤井 孝子様 洗剤他多数

○匿名様 オムツ多数

…11月15日～12月14日 受付分です…



ご意見ご要望をお寄せ下さい。 ☎ (026-214-2994) ・ FAX (026-246-0054) ・
メールアドレス (tasukeai@suzaka-shakyo.jp) ・ ホームページURL (<http://www.suzaka-shakyo.jp>)

助け合い推進大会

「助けて！」と言ってみよう！！その一言で助け合いがはじまる

「災害に強い
助け合いの地域づくり」
を目指して

令和2年

参加無料

2月8日土

13:00~16:00
(開場12:30)

メセナホール
小ホール

〒382-0098 須坂市墨坂南 4-5-1

市内福祉施設の
物品販売あります！



シャトルバス

12:20

須坂駅発



メセナ行き



■福祉貢献者表彰

様々な分野で福祉を推進された皆様を表彰します。

■講演

「災害に強い 助け合いの地域づくり」

講師 特定非営利法人 さくらネット

代表理事 石井 布紀子 氏

■シンポジウム

「台風19号災害時の対応と活動について」

シンポジスト

内田智志氏（北相之島町前副区長）

小林正孝氏（須坂市ボランティア連絡協議会会長）

永田繁江氏（須坂市民生児童委員協議会会長）

小林宇彦氏（須坂市健康福祉部長）

コーディネーター

石井布紀子氏（特定非営利法人さくらネット代表理事）

講師・コーディネーター紹介

1995年に発生した阪神淡路大震災の際に被災し、被災地での要援護者支援などに関わり始める。その後、研修の講師や兵庫県・内閣府他の様々な会議の委員・アドバイザーを経て、現在は地域福祉の視点に立つ防災・減災の取組を推進している。

2005年から赤い羽根の中央共同募金会が設置する災害ボランティア活動支援プロジェクト会議の幹事および共同事務局。

現在、特定非営利活動法人さくらネット代表理事、一般社団法人子どものエンパワメントいわて理事。

今回の台風19号災害では、長野県内全般にわたり災害ボランティアセンターの指導や被災者の支援に尽力している。



主催：助け合い推進会議

共催：社会福祉法人須坂市社会福祉協議会

後援：須坂市／須坂市教育委員会／須坂市ボランティア連絡協議会